



きくぐみだより

10月

2022. 10. 1

朝夕、めっきり涼しくなり秋らしい季節になりました。子どもたちは、「おにごっこするひと〜」と誘い合って、お友だちと園庭を元気いっぱい走り回っています。体を動かすことが大好きな子どもたち、体育教室ではボールや鉄棒、跳び箱などいろいろな運動にチャレンジしています。保育の活動にも運動遊びを取り入れ、体育教室で習ったことを思い出しながら、前回りや跳び箱を何回も練習しているうちにだんだんとできるようになりました。保育士がちょっとだけ手伝ってあげることで、くるっと回れたり跳び箱にお尻がつかなくなったり。“できなかったことができるようになった”ことは子どもたちにとっては大きな自信につながっているようです。

お休みの日に、公園にでもおでかけした際には、一緒に練習したり頑張っている成果をみてあげてくださいね。



言葉あそび

文字に興味を持ち始め、ほとんどの子が自分の名前を読むことができます。また、ゆっくりですが、絵本を見ながら文字を読んでいる子もいます。お題となる一文字を決め、その文字が入っている言葉を集めていく言葉あそびを楽しんでいます。「一度出た言葉は使わないこと」といったルールを決め、難易度を上げることで語彙力アップの他、お友だちの話を聞く力を身につけていくことを考えています。みんな、一生懸命考えて発表してくれていますよ。ときには、難しい言葉やビックリするような言葉を思いつく子もいます。他にもしりとりや連想あそびなどの言葉あそびも、楽しく取り入れています。

おねがい

運動会のごほうびでもらったなわとびを
11日(火)までに名前を記入の上、持ってきてください。

おしらせ

今月の体育教室
6日・13日・20日です